

**(仮称) 追浜駅前図書館管理・運営手法等検討業務委託プロポーザル審査要領
(審査項目と評価点)**

1 審査方法について

審査は、企画提案書の審査及びプレゼンテーションによる審査で行う。

企画提案書について「2 審査の項目及び評価点等について」、「3 採点基準」に基づき審査を行い評価する。その後、事業者によるプレゼンテーションについて、審査を行い、企画提案書の審査及びプレゼンテーションによる審査を総合して最終評価をし、「4 選考基準」のとおり優秀提案者を決定する。

2 審査の項目及び評価点等について

| 審査項目 | | 主な評価基準 | 評価点 |
|---------------|-----------------------------|--|-----|
| 業務実績・ 実施体制 | 業務の実績 及び実施体制 | 公立図書館等の管理運営手法検討業務等、類似業務の経験があるか。 適正かつ有用な企画提案が行える知見や、専門知識を有する人材が確保され、適切な実施体制、工程計画・管理のもと、適切に業務を行うことができるか。 | 10 |
| 企画提案 | 諸条件の 整理・把握の方法 | 横須賀市立図書館における北図書館の位置づけの整理及び現状と課題を提案するにあたり、その方法や内容が妥当か。 再開発事業を踏まえた施設整備条件を整理し、再開発事業と設計等に関する調整を行うにあたり、現状と課題を的確に把握し、有用な事例を収集し、分析する方法や内容が妥当か。 追浜エリアや近隣市町の特色、公共施設等の現状を把握し、広い視野から(仮称)追浜駅前図書館を捉えられているか。 | 20 |
| | ステークホルダー 調査の方法 | (仮称)追浜駅前図書館に対する市民等の意見聴取の方法や内容が妥当か。 本事業の事業主体として参画可能性のある民間事業者の意見を聴取する方法や内容が妥当か。 | 10 |
| | 先進事例調査・専 門家のヒアリング の方法 | (仮称)追浜駅前図書館が目指す質の高い公共空間の創出に有用な幅広い先進事例や専門家等のヒアリングが提案されているか。 | 10 |
| | 管理・運営基本 方針の検討方法 | (仮称)追浜駅前図書館が目指すべき姿や、追浜エリアの活性化において担う役割を整理し、(仮称)追浜駅前図書館が備えるべき機能や提供すべきサービス内容等を踏まえた管理・運営の基本方針を検討する方法や内容が妥当か | 20 |

| | | | |
|-----|--|---|-----|
| | 管理・運営モデル プランのとりまとめ及び事業手法、 事業者選考方法の 検討方法 | 本業務による管理・運営の基本方針を踏まえ、具体的なモデルプランをとりまとめ、そのプランの実現に向け、民官連携手法の活用を含む最適な事業手法を検討する方法や内容が妥当か。 民官連携手法の検討において、マーケットサウンディングの方法や内容が妥当か。 それらを踏まえ、本業務を実施する事業者の最適な選考方法を検討する方法や内容が妥当か。 | 30 |
| 合 計 | | | 100 |

3 採点基準

各審査項目において、次に示す5段階により、評価、採点を行います。

| 評価段階 | 評価区分 | 採点 |
|------|-------------------|---------|
| A | 極めて優れている、非常に有効である | 配点×1.00 |
| B | 優れている、有効である | 配点×0.75 |
| C | 普通 | 配点×0.50 |
| D | やや劣っている、あまり有効ではない | 配点×0.25 |
| E | 劣っている、有効ではない | 配点×0.00 |

4 選考基準

1 事業者当たり 100 点に出席委員の人数を乗じた点数を満点とする。

最高得点者及び最高得点者の 95%以上の点数（小数第 1 位四捨五入）を取った者を優秀提案者とする。

ただし、1 次選考の結果、満点の 60%以上の事業者がなかった場合は、再度選考を行う。